

こんにちは

日本共産党

日本共産党
横浜市議員団
2009.11.11号

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)
電話 671-3032 FAX 641-7100
E-mail: info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokohama.com/

横浜市議団です

2011年開校のあかね台中学校

プールなしから屋内プール設置へ

青葉区に新設されるあかね台中学校では、当初プール建設計画がありませんでしたが、2012年夏までにプール整備を行うことになりました。

当初は金のかかるプール計画なし

教育委員会は当初、プールは使用期間が短い反面、建設や維持・管理に費用がかかるため、あかね台中学校には整備せず、民間や近隣校のプールで代用するとしていました。

日本共産党の白井正子議員は、この問題を9月議会で取り上げ、「コスト削減のためにプールを設置しないのは、学校間格差を生じさせ問題。教育予算をカットせず、プール設置を検討すべき」と要求しました。この発言をきっかけに、他党派の議員からも設置せよとの声があがりはじめました。

委員会でプール前提に工事契約案可決

都市経営・行政運営調整局常任委員会では、「あかね台中学校については、開校時までにプールを設置することを前提に、こども青少年・教育常任委員会で審議し結論を出す」ことを教育長と同委員会委員長に要求することを条件に、あかね台中学校の建設工事請負契約の締結議案を可決し、議会本会議でも可決されました。

全天候型プールに計画変更

今月6日に開催されたこども青少年・教育常任委員会で、あかね台中学校に、天候に左右され



ずには使用できる新たな形式(例:屋内)のプールを2012年夏までに整備するとの報告がありました。なお、開校時の2011年は他の施設を利用するということです。



雑誌「AXIS」 vol.140 に掲載されたあかね台中学校の完成予想図＝教育委員会提供

プールの使用状況

授業時間数 (基本)	小学校1～6年 各10時間
	中学校1.2年 各10時間
授業期間	6月初旬～9月初旬
稼働日数(最大)	約30日+夏休み約20日
授業条件	小学校 水温・気温とも24℃以上
	中学校 水温・気温とも23℃以上

(教育委員会資料より)

複数校で一緒につかう拠点校方式

教育委員会によれば、市内中学校のプールの32%が30年の耐用年数を経過しており、今後改修の大きなピークが訪れるということです。また、プール授業は水温・気温が一定以上でなければ出来ないため、天候に左右されます。

そこで、全天候型のプールを拠点になる学校に設置し、近隣の複数の学校が一緒を使う「拠点校方式」での整備を含めた基本計画をつくり、今回のケースをモデル事業として検証していくというのが教育委員会の方針です。

この拠点校方式、今後プールが老朽化しても拠点校以外は造らないというもの。確かに効率的かもしれませんが、果たして子どもたちや地域の住民にとって良いものなのかどうか、大いに論議が必要です。